

金吾様踊り (大石神社秋の大祭)

9月21日、中津川の大石神社で秋の大祭が開催され、中津川文化財少年団など5団体が踊りを奉納しました。

「金吾様」とは島津金吾左衛門尉歳久^{としひさ}のことです。大石神社には、歳久とその前の領主^{まつ}が祀られていることから、地元では大石神社の秋の大祭を「金吾様踊り」と呼び親しんでいます。

この大石神社の秋の大祭は、戦前までは遠くからも多くの参詣者^{さんけい}があり、また武門の神様として崇められていたこともあって、剣道や相撲の大会が盛大に催され、参道には多くの露店も出て終日賑わっていました。

今年はその頃の賑わいを取り戻そうと7月に「金吾様踊り活性化実行委員会」を発足。

今東清光さんを実行委員長に各地区から代表者を選出し、境内の清掃や写真展のパネル・のぼり旗の作成をおこなうなどこれまで積極的に準備してきました。

鷹刺し踊り（弓之尾恵友会）



六尺棒踊り（北方町清友会）



兵児踊り（尾原友励会）

